※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１７

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	介護総合演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	介護福祉基礎　（実況出版）						
副教材等	介護福祉基礎学習ノート（実況出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○これから地域社会で生活されている人々の「ふだんのくらしのしあわせ」について、みなさんと一緒に考えていきましょう。
・介護を取り巻く状況や介護福祉サービスの確立、専門職の制度などについても学んでいきましょう。
・卒業後、福祉・介護・医療・保育分野に進みたい人にとって必要とする基礎的な介護に関する知識や技術を学ぶとともに、介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援などを理解していきましょう。
・夏季休業期間中等を活用して、自分の興味や関心のある福祉分野（児童・障がい・高齢者など）についてボランティア実習に参加します。

２　学習の到達目標

介護を必要とする人間の尊厳を支え自立支援など介護の意義と役割を理解し、介護を適切に行う能力と態度を育成することを目標とする。
（１）介護の基礎的な知識を理解するとともに、関連する技術を身につける。
（２）介護に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ創造的に解決する力を養う。
（３）健全で持続可能な社会の構造をめざして自ら学び、適切な介護の実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、介護に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。介護に関する基礎的な技術を身に付け、福祉、介護に関する諸活動に対応することをめざしてその技術を適切に活用している。	日常生活から派生する介護に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	社会の状況に関心をもち、介護の課題に主体的に取り組むとともに、社会福祉に関する幅広い視野と福祉観や社会福祉の向上を図る実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	介護の意義と役割	○介護の意義と役割 ・尊厳を支える介護 ・介護従事者の倫理	a：基礎的・基本的な介護技術を身につけ、利用者の自立に繋げていく。尊厳を支えるための介護に関する基礎的・基本的な知識を身につける。ノーマライゼーションや国際生活機能分類(ICF)など、サービス利用者の自己決定や個別化など自立に向けた介護について理解する。 b:介護におけるサービス利用者主体の考え方や QOL などを取り上げ、介護の意義や目的、役割について考察する。自立の概念と、自立を支える介護のあり方について思考を深め、工夫し創造する能力を身につける。 c: 人間の尊厳を保持し、自立に向けた介護の意義について関心を持ち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につける。	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表

※令和４年度以降入学生用

	介護を必要とする人の理解と介護	○介護を必要とする人の理解と介護 ・高齢者の生活と介護 ・障害者の生活と支援	a:高齢者、障害者の生活に関する課題やニーズに対応する基礎的・基本的な技術を身につけている。高齢になることにより生じる健康問題や生活の変化、高齢者の生活に関する課題やニーズや、障害の概念や障害によって生じる生活上の課題やニーズ、介護保険制度や障害者自立支援制度などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。 b:介護を必要とする人それぞれの生活様式や生活習慣、生活暦や価値観などを考察し、人間の多様性や個別性について理解を深め、判断している。 c: 介護を必要とする高齢者や障害者について、生活の具体的な状況に関心を持ち、介護ニーズについて意欲的に取り組んでいる	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表
2	介護を必要とする人の生活環境	○介護を必要とする人の生活環境 ・介護と環境 ・自立に向けた介護	a:福祉用具の利用などに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。高齢者・障害者の生活環境について理解し、それを解決するためのバリアフリー、ユニバーサルデザインなどの知識を身につけている。 b:高齢者・障害者の生活環境について考察し、その課題を見出し、その解決をめざして、住まいの整備や福祉用具の活用について思考を深めている。 c:バリアフリー、ユニバーサルデザイン 等を利用することにより、高齢者・障害者の自立につながるにことに関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表

※令和４年度以降入学生用

	介護福祉の担い手	○介護福祉の担い手 ・介護従事者をとりまく状況 ・介護従事者の役割	a:実習・施設見学を通し介護に関する基本的な技術を身につけている。介護者を取り巻く状況、その役割、倫理性について基本的・基礎的な知識を身につけている。 b:介護の歴史的変遷や現代的意義について思考し、倫理について適切に判断し、表現している。 c:介護従事者を取り巻く状況や、役割、倫理についても関心を持ち、学習に意欲的に取り組もうとしている。	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表
	介護福祉サービスの概要と連携	○介護サービスの概要と連携 ・介護サービスの概要 ・介護における連携	a:高齢者・障害者の状況を把握し、適切な介護サービスを示唆する技術が身についている。高齢者・障害者サービスの外洋について理解し、各サービスに関する知識を身につけている。 b:高齢者・障害者介護サービスの 課題を見出し、その解決を目指して考え、適切に判断し表現している。 c:高齢者・障害者介護サービスの利用内容、各サービスについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表

※令和４年度以降入学生用

	介護における安全確保と危機管理	○介護における安全確保と危機管理 ・介護における安全確保と事故対策 ・感染対策 ・介護従事者の健康管理	a:サービス利用者とその生活環境を観察し、事故防止に対する技術を身につけている。介護現場における感染対策に関する技術を身につけている。介護における安全確保と事故防止、感染対策、介護従事者の健康管理について必要な知識を身につけている。 b:介護における事故を防止するためのシステムや緊急連絡システムについて思考し、感染予防について課題を見出し、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:介護における安全確保と事故対策、感染症予防について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・ノート ・調査研究 ・発表 ・定期考査	・調査研究 発表	・授業観察 調査研究 発表

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度